

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成26年11月20日(2014.11.20)

【公開番号】特開2013-73542(P2013-73542A)
 【公開日】平成25年4月22日(2013.4.22)
 【年通号数】公開・登録公報2013-019
 【出願番号】特願2011-213767(P2011-213767)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 9/45 (2006.01)

G 0 6 F 9/44 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/44 3 2 2 K

G 0 6 F 9/44 3 2 2 J

G 0 6 F 9/06 6 2 0 K

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月29日(2014.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1以上の処理の実行を指示するプログラムであって、前記1以上の処理の各々に関し事前準備プログラムを使用するプログラムを取得するプログラム取得手段と、

前記プログラムに従った処理を実行するプロセッサに関する情報であるプロセッサ情報を取得するプロセッサ情報取得手段と、

前記1以上の処理の各々に関し、当該処理の実行を指示する事前準備プログラムであって、前記プロセッサ情報に応じた事前準備プログラムを取得する事前準備プログラム取得手段と

を備えるプログラム処理装置。

【請求項2】

前記プログラム取得手段は、2以上の処理の実行を指示するプログラムであって、前記2以上の処理の各々に関し事前準備プログラムを使用する前記プログラムを取得し、

前記プロセッサ情報取得手段は、前記プログラムにより実行が指示される2以上の処理の各々に関し、当該処理を実行するプロセッサに関する前記プロセッサ情報を取得し、

前記事前準備プログラム取得手段は、前記プログラムにより実行が指示される2以上の処理の各々に関し、当該処理の実行を指示する事前準備プログラムであって、当該処理に関し前記プロセッサ情報取得手段により取得されたプロセッサ情報に応じた事前準備プログラムを取得する

請求項1に記載のプログラム処理装置。

【請求項3】

複数の処理の各々に関し、互いに異なるプロセッサに対し当該処理の実行を指示する複数の事前準備プログラムを、当該事前準備プログラムを実行可能なプロセッサに関する条件であるプロセッサ条件に対応付けて格納する格納手段を備え、

前記事前準備プログラム取得手段は、前記格納手段に格納されている事前準備プログラムのうち、前記プログラムにより実行が指示される処理に応じた事前準備プログラムであって、前記プロセッサ情報取得手段により取得されたプロセッサ情報が満たすプロセッサ

条件に対応付けて格納されている事前準備プログラムを取得する

請求項 1 または 2 に記載のプログラム処理装置。

【請求項 4】

複数の処理の各々に関し、互いに異なるプロセッサに対し当該処理の実行を指示する複数の事前準備プログラムを、当該事前準備プログラムを実行可能なプロセッサに関する条件であるプロセッサ条件に対応付けて格納する記憶装置と、

請求項 1 または 2 に記載のプログラム処理装置と
を備え、

前記事前準備プログラム取得手段は、前記プログラム取得手段により取得されたプログラムが実行を指示する 1 以上の処理の各々を識別する処理識別情報と、前記プロセッサ情報取得手段により取得されたプロセッサ情報とを前記記憶装置に出力し、当該出力に対する応答として前記記憶装置から事前準備プログラムを取得し、

前記記憶装置は、前記事前準備プログラム取得手段から出力される処理識別情報とプロセッサ情報を取得し、格納している事前準備プログラムのうち、取得した処理識別情報により識別される処理の実行を指示する事前準備プログラムであって、取得したプロセッサ情報が満たすプロセッサ条件に対応付けて格納している事前準備プログラムを前記事前準備プログラム取得手段に出力する

プログラム処理システム。

【請求項 5】

コンピュータに、

1 以上の処理の実行を指示するプログラムであって、前記 1 以上の処理の各々に関し事前準備プログラムを使用するプログラムを取得する処理と、

前記プログラムに従った処理を実行するプロセッサに関する情報であるプロセッサ情報を取得する処理と、

前記 1 以上の処理の各々に関し、当該処理の実行を指示する事前準備プログラムであって、前記プロセッサ情報に応じた事前準備プログラムを取得する処理と

を実行させるためのプログラム。

【請求項 6】

コンピュータに、

1 以上の処理の実行を指示するプログラムであって、前記 1 以上の処理の各々に関し事前準備プログラムを使用するプログラムを取得する処理と、

前記プログラムに従った処理を実行するプロセッサに関する情報であるプロセッサ情報を取得する処理と、

前記 1 以上の処理の各々に関し、当該処理の実行を指示する事前準備プログラムであって、前記プロセッサ情報に応じた事前準備プログラムを取得する処理と

を実行させるためのプログラムをコンピュータ読み取り可能に持続的に記録する記録媒体。